

2023 年 8 月から 2025 年 7 月（予定）の間に
当院でマンモグラフィと乳腺エコーを受けられた方または受ける方へのお願い

当院では、「マンモグラフィ高濃度乳房における乳房超音波による乳腺構成分類と乳癌リスクとの関連性に関する多施設共同研究」に参加協力しています。

研究の目的

従来の乳房超音波検査の GTC 評価で、さらなる正確な乳癌発症リスクを予測するために、

- ①乳房超音波検査、特に乳がん検診乳房超音波検査において、超音波画像による乳房構成判定と US GTC 判定をルーチンワークとするための啓発と普及
 - ②US GTC 判定が乳癌発症リスク因子になることの啓発と普及
- を研究目的としています。

研究代表者

US GTC 研究部会 部会長 植松孝悦（静岡がんセンター 乳腺画像診断科）

対象となる方と対象期間

2023年8月1日から2025年7月31日（予定）の間に、当院でマンモグラフィと乳腺エコーを行った乳癌検診受診者と乳腺外来受診者 合計約1000人

研究に提供する情報

個人が特定できない状態で下記データを提供します。

施設名と通し番号、年齢、MG 乳房構成判定（4 分類）、MG 乳房厚

US 乳房構成判定（2 分類）、FGT 厚（mm）、Fat 厚（mm）、乳腺後隙 Fat（mm）、

FGT 内の脂肪置換の有無、GTC（2 分類 High/Low）、左右 US 画像、MG 画像 MLO と CC

研究の方法

- ①左右乳腺の A～C（FGT の最も厚い場所）の乳房画像を記録

- ②US 乳房構成判定基準の制定とその精度の検証

この研究を行うことで対象者の方に余分な負担が生じることはありません。

情報の管理についての責任者

総合病院水島協同病院 診療部 石部 洋一

※尚、対象者となることを希望されない場合は、拒否していただくことができます。
希望されない方、相談等のある方は、患者サポート相談窓口までお問い合わせください。